

## 中学校英語教科書における「単元の扉」ページの考察

### A Report on the Introductory Pages of Lessons in the English Textbooks Used in Junior High Schools

小野 祥康\*

ONO, Yoshiyasu

#### 概要

「教科書を教える」のではなく「教科書で教える」と言われて久しいが、教師は、単元で何を目標として何を学び、どのような授業を展開するのかについて考え、準備し、実践と評価のサイクルを絶えず進めていかなければならず、これには相当な時間を費やさなければならない。とりわけ、なぜその単元を学ぶのかを考え、問題意識や見通しをもって解決していくために、初発の問いの質や単元の1時間目にどのような導入をするかが極めて重要である。本研究では、中学校英語授業の単元の1時間目、特に教科書の「単元の扉」のページに焦点を当て、そこにどのような要素があるのかを考察する。

#### 1. はじめに

令和2年度から今次学習指導要領が各校種で段階的に実施されている。とりわけ「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「学びに向かう力・人間性」という3つの資質・能力を育むため、主体的・対話的で深い学びからの授業改善などが求められている。こうした取組の中で、「指導と評価の一体化」を考えながら、「見通し」と「振り返り」を単元の指導に適切に位置付けることはますます重要である。

特に「見通し」と「振り返り」については、その効果は従前から指摘されている。平成25年度の全国学力・学習状況調査は、「授業の冒頭で目標を示す活動や授業の最後に学習したことを振り返る活動を積極的に行った学校ほど平均正答率、学習意欲がともに高い」ことを報告している(文部科学省・国立教育政策研究所, 2013)。

具体的には、学習する児童生徒自身が「何を学ぶのか」を十分に理解し、最後に「何を学んだか」を実感できるようにする授業を展開する必要があるということになる。これは、国立教育政策研究所(2020)が「主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善を考えることは単元や題材など内容や時間のまとまりをどのように構成するかという

デザインを考えることに他ならない」と指摘するように、単元全体の構成にかかわってくることである。とりわけ、「英語を使って何ができるようになったか」をCAN-DOリストなどの形式で示すことが求められている外国語(英語)の授業においては、特に重要な視点である。

本研究では、令和3年度から使用されている複数社の中学校英語教科書における「単元の扉」ページを比較し、実際に当該単元を導入する際に授業でどのような取扱いがなされるかを考察する。

単元を設計するにあたって、単元の最後に身につけさせたい力を明確にし、そこから何をどのように指導するかをデザインしていく「逆向き設計」(西岡, 2005 など)の考え方がある。その中で、単元のゴールに到達する学びに生徒を向かわせるため、最初の1時間目にどのような授業を展開すればよいだろうか。その際、教科書の扉ページを使ってどのような授業が展開できるだろうか。

扉ページに掲載されている要素やそこに込められた意図などを把握しておくことは、指導者にとって必要なことであり、それを踏まえて1時間目を効果的に展開できる意味で有益なものとする。

## 2. 教科書における「単元の扉」の意義

### 2. 1 教材としての教科書研究

英語教育における教科書についての研究は広く行われている。海外の文献では、例えば Brown(1994) は、比較的新任の教員ほど教科書を上手に活用してより発展的な活動につなげていくことに関心があると述べている。Xu (2004) は、カナダの ESL 担当教員 6 名へのインタビューの結果、彼らが教科書を選ぶ際に、学習者に関連性のある話題や活動が豊富にあること、また興味を引くデザインやレイアウト等が重要であると考えていることを報告している。また、McGraph (2013) は、教師が教科書の内容をそのまま教えるのではなく、学習者の実態に合わせたり補足したりしながら使うことが重要であると述べた上で、実は学習者側も、興味を引いたり関連性をもたせたりする工夫を教師に求めている傾向にあると指摘している。

日本の文献では、相澤 (2012) は、日本の英語教育研究者がもつ「教材」という概念が異なることを指摘した上で、教材を「英語の素材の中から学習目的を実現するために選択し、段階づけし、体系化した学習のための材料」(相澤, 2012: 56) と定義している。

いずれにしても、教科書はその主たる教材であると指摘は多く(例えば、小寺・森永・太田垣, 1992 など)、教科書の比較研究は様々なアプローチで行われているが、「単元の扉」ページについて詳細に取り上げてメインの研究として扱っているものはそれほど多くない。

### 2. 2 教科書の「単元の扉」に関する研究

日本の教科教育の文脈では、例えば、国語科教育の分野において、杉崎 (2013) は「近年の教科書の特徴として「単元の扉」等に学習目標の提示が多く見られ、さらに学力が付いたかどうかを振り返る評価(評価規準・評価基準)を明示することも多くなってきた」(杉崎, 2013: 147) と指摘している。

北海道教育大学附属旭川中学校 (2015a) は、この年度の研究主題を「学習指導要領から観る各教科の本質と役割～意味理解を促し各教科の本質に迫る単元の扉づくり～」としている。この研究では、「単元の扉」の定義を「各単元・題材の学習に対する見通しをもたせるとともに、各単元・大単元の学びの意味や学ぶ意義について理解を深めるため意欲や関心を引き出す最初の授業」(北海道教育大学附属旭川中学校, 2015a: 10, 下線部は原文ママ) と定義し

ている。各教科の授業において「単元の扉」の役割を踏まえながら単元の 1 時間目の授業を実践した結果、「単元で身に付けるべき資質や能力が明らかとなったことは、教師と生徒の双方にとって学習を進める上で効果的であった」(北海道教育大学附属旭川中学校, 2015a: 16) としている。

### 2. 3 編修趣意書に観る「単元の扉」の役割

教科書が改訂される際、各社から編修趣意書が示されるが、その中で「単元の扉」に関する記載も少ない。

例えば、光村図書 (2019) 「令和 2 年度版小学校教科書(国語)」の内容解説資料では、「単元の扉」の役割を、「教材への期待を高め、その教材で身につける力を確認できるもの」として紹介している。単元目標や教材名だけでなく、「内容を予感させるリード文(耕し)により、新しい教材を学習することへの期待を喚起するとともに既習の学習事項を確認するつなぎの役割を果たすもの」(光村図書, 2019: 2) として、その効果を強調している。

大日本図書 (2020) 「令和 3 年度版中学校教科書のご案内(理科)」においては、巻頭ページや章の扉などとともに見開きの写真や図を掲載しながら、理科の学習への興味・関心を高めることができるよう構成を工夫している。「生命のつながり」という大単元の「扉」ページでは、シャチの親子の写真を提示しながら、「地球上にすむ多様な生物たちは、どのように生命をつないできたのだろうか」と問いかけ、3 つの小単元の見出しと学習の内容を掲載している。

こうした編修趣意書や教科書の案内における「単元の扉」に関する記載には、上記の例のように「投げかけ」や「問いかけ」といったキーワードが見られ、特に問題解決的な授業を進める上で効果的に活用することが期待される。

また、このような編修趣意書などを基にして、各行政区域や学校で教科書を選定する際に調査研究が行われるが、所見の観点として、「単元の扉」に単元目標や単元名とともにどんな内容が記載されているかを示していることがある。

### 2. 4 中学校英語の教科書選定理由における「単元の扉」に関する記載

令和 3 年度版の中学校英語の教科書は、笠島・阿野・小串・関他 (2021) 『NEW HORIZON English Course』(東京書籍)、卯城・中嶋・西垣・深澤他 (2021a) 『SUNSHINE ENGLISH COURSE』(開隆堂出版)、根岸他 (2021) 『NEW CROWN English Series』(三省堂)、



本多・金森他（2021）『ONE WORLD English Course』（教育出版）、太田他（2021）『Here We Go! ENGLISH

COURSE』（光村図書）、狩野他（2021）『BLUE SKY English Course』（啓林館）の6種類がある（以下、

表1 川崎市における中学校英語の教科書選定に係る調査研究報告書（「単元の扉」に係る箇所を筆者が抜粋して表を作成、下線も筆者による）

	内容についての記載	構成についての記載
東京書籍 (NH)	【主体的に学習に取り組む態度】 ・各単元の扉に目標を示し、また、何ができるようになったか振り返ることができるように、「Unit Activity」後に目標達成確認欄の「CHECK」を、巻末に「CAN-DO リスト」を設けている。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・導入として扉の写真を使ってのやり取りなどを行い、「Preview」で対話から文法の使用場面を理解し、Scene①②で短めの文を読んで概要を把握し、「Read and Think①②」で英文を読んで概要と詳細を捉えた後、表現活動につなげ、最後にまとめの言語活動「Unit Activity」につなげる構成を基本としている。
開隆堂出版 (SS)	【主体的に学習に取り組む態度】 ・各単元の扉に目標を示し、目標達成の確認欄を各活動後に設け、また巻末には、何ができるようになったか振り返ることができるように『英語で「できるようになったこと」リスト』を設けている。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・とびらでは、写真やリスニングで題材への導入を行い、「Scenes」では言語材料を導入・練習し、「Think」でまとまりのある英文を読んで題材について考え、「Retell」でその英文の内容を自分の言葉で伝え、最後に表現活動である「Interact」につなげる構成を基本としている。
三省堂 (NC)	【主体的に学習に取り組む態度】 ・各単元のとびらで単元で扱う文法事項や言語活動等を示し、巻末には、何ができるようになったか振り返ることができるように「What Can I Do?」を設けている。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・とびらでは、写真や絵を活用して導入を行うとともに、「Get」では英文を読んで活動に取り組むことで語彙や文法事項の定着を図り、「Use Read」で英文を読み概要や要点等を捉え、「Use Write /Speak」「Take Action! Listen/Talk」で言語活動に取り組む構成を基本としている。
教育出版 (OW)	【主体的に学習に取り組む態度】 ・各部に目標を示すとともに、何ができるようになったか振り返ることができるように、各単元末に振り返り欄、巻末に「Can-Do 自己チェックリスト」を設けている。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・扉の写真で導入を行い、各部の本文で英文を読み、文法の導入、練習をして定着を図り、「Review」で内容理解を深め、「Task」で技能統合的な言語活動に取り組み、「Grammar」で文法を確認する構成を基本としている。
光村図書 (HG)	【主体的に学習に取り組む態度】 ・各単元の扉に目標を示すとともに、何ができるようになったか振り返ることができるように、言語活動「Goal」の後に振り返り欄、巻末に「CAN-DO List」を設けている。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・扉で絵や写真を使って題材への導入を行い、1～3部では本文を読み取り、語彙や文法事項の確認、練習を行い、「Goal」で言語活動を行う構成を基本としている。
啓林館 (BS)	【主体的に学習に取り組む態度】 ・各単元の扉と各部の最初に目標を示すとともに、何ができるようになったかを振り返ることができるように、巻末に「Can-Do リスト」を設けている。	【主体的・対話的で深い学びに関わる構成】 ・Unit 扉の写真で導入を行い単元で扱うテーマ等を確認し、1～3部の「Get Ready」で本文を扱い、「Practice」で文法事項を練習し、それを実際に活用してみる「Use」につなげ、その後の「Read & Think」で英文を読み、「Express Yourself」で発表の言語活動を行い、「More Information」で内容に関する情報を読み理解を深める構成を基本としている。

各社の教科書のタイトルについて、東京書籍はNH、開隆堂はSS、三省堂はNC、教育出版はOW、光村図書はHG、啓林館はBSと略記する）。中学校英語の教科書を選定する際の調査研究において、「単元の扉」ページに関してどのような言及がなされているのだろうか。

例えば、川崎市教育委員会（2021）では、中学校英語の各社の教科書の構成や特徴について、主体的に学習に取り組む態度や主体的・対話的で深い学びに関わる構成の観点から、「単元の扉」ページについて言及している（表1）。

調査項目における内容や構成についての記載において、全ての教科書で「単元の扉」についての記述があり、「主体的に学習に取り組む態度」や「主体的・対話的で深い学び」に関連して、単元全体の構成についての特徴が書かれている。かつ、「見通し」と「振り返り」を大切にして単元の学びを進めるため、その導入として「単元の扉」ページを活用できる構成になっていることが示されている。

また、具体的に教科書の「単元の扉」ページに記載されている内容として、5つの教科書が単元における目標を記載しており、NCでは文法項目や言語活動などについても示している。また、各社、写真や絵、リスニングの活動などが工夫して配置され、やり取りすることなどを通して導入に生かしたり、単元で扱うテーマを確認したりすることが期待されていることがうかがえる。

### 3. 各教科書の「単元の扉」の傾向

次に、各社の実際の「単元の扉」ページを構成している要素を表2に示し、特徴的な部分を記す。

「単元の扉」を1ページに集約している教科書が多いが、HGは1年生の教科書では「単元の扉」が見開きの2ページにわたっており（2・3年生は1ページ）、またBSでは2・3年生の教科書には「単元の扉」があるが、1年生にはない。

単元のタイトルについては、全教科書でUnitないしはLessonという名称で単元の番号とタイトルを記載しているが、NHはUnitごとにタイトルのフォントや装飾が異なっている。また、OWのみサブタイトルがついており、「〇〇について書いてみよう」というように、その単元を貫いて行うアウトプットの活動（話すことあるいは書くこと）について示している。

写真や絵については、全ての教科書でその単元の内容に関するものが掲載されている。それぞれ紙幅の関係やその写真や絵を活用してどのような導入を行うかといった意図も異なるため、写真の枚数や絵のサイズなどが違っている。

この「単元の扉」を活用した学習活動として、単元の1時間目としてのWarm-upの活動を行うことが考えられるが、活動が明示されているのは3社でいずれもリスニングの活動がある。特に、NHではリスニングの前にやり取りをする活動があり、トピックについての背景知識を活性化させる意図があるものと考えられる。

また、QRコードが掲載されているものが3種類あり、それぞれの会社のWebサイトにリンクしている。「単元の扉」ページに新出単語が載っているものも4種類あり、各部に入る前にこれらの語句を導入しそれらを活用して言語活動を行うことが意図されている。単元の内容についての「問いかけ」は3社

表2 中学校英語教科書の「単元の扉」の構成要素、教科書間の比較

	NH	SS	NC	OW	HG	BS
単元のタイトル	○	○	○	○	○	○
単元のゴール	○	○			○	○
写真や絵	○	○	○	○	○	○
Warm-upの活動（やり取り）	○					
Warm-upの活動（リスニング）	○			○	○	
QRコード	○			○	○	
新出単語		○		○	○	○
問いかけ			○	○		○
単元の場面設定や活動内容			○		○	△
基本文リスト			○		△	



が掲載している。加えて、場面設定や活動の内容を事前に示しているものもあり、特に HG では各単元の場面設定が登場人物の描写や状況を踏まえてストーリー的に書かれているのが特徴的である。他にも、NC ではその単元で扱う基本文が「単元の扉」ページにリストアップされていたり、HG のように導入の言語活動で参考になるような語句や表現を示したりするものもあった。

なお、「単元の扉」ページに係る配当時数については、各社の編修趣意書や教師用指導書では、HG のみ 1 単位時間を使って導入することとなっており、他の教科書ではほとんど各部の 1 つ目（例えば Lesson 4-1 など）と一緒に 1 時間を使うかたちになっている。

#### 4. 「単元の扉」ページの内容

では、実際の授業における取り扱いについて、それぞれの教科書の「単元の扉」と、教師用指導書に記載されている指導例を概観する。紙幅の関係上、職場体験もしくは将来の夢について扱っている単元を考察していく。

##### 4. 1 NH（東京書籍）

2 年生の Unit 3 「My Future Job」の「単元の扉」（p. 35）には単元のゴールとして、「これからの社会を想像し、自分の将来像や夢について考える」という題材としてのゴールと、「自分が体験したことや学んだことについて、たずねたり伝えたりすることができる」という活動としてのゴールが示されている。いわゆる「問いかけ」としては、What do you know about AI? という初発の質問と、「Point of View」（単元を貫く問い）として Will AI take all of our future jobs away? という発問、AI ロボットを手に取り談笑している生徒の写りが掲載されている。

これらについて、NEW HORIZON English Course 編集委員会・東京書籍株式会社編集部（2021a）『NEW HORIZON English Course 2 Teacher's Book 朱書編』では、「題材に関連する写真と簡単な質問を扉に示している」と記載している。同じく『Teacher's Manual 指導編』（2021b）では、題材の導入にあたって、初発の質問についてペアで AI とはどのようなものかを話し合わせることを通して、背景知識を活性化させたり、トピックに関連する英語の表現を想起させたりして、次のページの「コラム」につなげていく例が示されている。

また、「Point of View」の発問は、「本文読後（p. 43）にも同じものを再掲しており、本文を読む前と読んだ後で自分の考えに変化が見られたかどうかなどを確認することができる」（NEW HORIZON English Course 編集委員会・東京書籍株式会社編集部、2021a、p. 35）ように設定しており、指導編にも第 7 時に「Point of View」の Will AI take all of our future jobs away? について改めて考えさせ、ペアでやり取りしたりデモンストレーションを行わせたりする指導例が掲載されている。

このことから、NH では特に単元を貫く問いについて言語活動を通して考え、単元の内容を見通したり振り返ったりすることを位置付けていると言える。

##### 4. 2 SS（開隆堂出版）

2 年生の PROGRAM 5 「Work Experience」の「単元の扉」（p. 59）において、カフェで働いている人たちの写真が大判で掲載されている。リスニング教材として、登場人物たちの会話を聞くように日本語の指示があり、その内容については、卯城・中嶋・西垣・深澤 他（2021b）『SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 Teacher's Book』を見ると、職場体験でどこに行く予定であるかという会話を聞くことになっている。加えて、「あなたはどんな仕事に興味がありますか。」と日本語で尋ねられている。また、単元を通してどのようなことをするのかを Goal として示し、それらは Our Project⑤という大きなタスクにつながっていくとの記載もある。

開隆堂出版編集部（2021）『Teacher's Manual 指導案編』では、第 1 時の最初の 15 分を扉の写真を活用して導入する例が掲載され、実際の職場体験学習の実施時期や生徒の関心を踏まえ発問することや、「Small Talk と組み合わせで発信語彙の習得が促進されるようにする」（開隆堂出版編集部、2021、p. 166）ことが指導上の留意点として書かれている。また、リスニング教材からいわゆる本文の内容を把握できるようにするねらいも記載されている。

こうしたことから、SS では扉ページを活用しながら Small Talk を展開することで、単元末の活動で行うアウトプット（話すことや書くこと）に向けてできることを増やしたり、本文の内容について予想して理解につなげやすくしたりといった編修の意図を見ることができる。

##### 4. 3 NC（三省堂）

NEW CROWN 編集委員会（2021a）『NEW CROWN English Series Teacher's Manual ①総説編』では、扉ペー

ジの写真や質問を用いて単元の題材や場면을導入することで、「題材に関する生徒の背景知識（内容スキーマ）を活性化したり、学習への動機づけをしたりする」（NEW CROWN 編集委員会，2021a, p. 40）というように、「扉」ページの役割を示している。

NC の 2 年生 Lesson 2「My Dream」の扉ページ(p. 21)には、いろいろな職業をしている人の写真が掲載され、What do you see in these pictures?と What kind of work do you like?という 2 つの英語の質問が書かれている。また、登場人物がどこに職場体験に行くか、将来の夢は何かといった本文の内容に関する問いかけも書かれている。

NEW CROWN 編集委員会 (2021b)『NEW CROWN English Series② Teacher's Manual 解説・指導・評価編』では、扉ページの指導例について 2 ページを割いて、指導のポイントや具体的な指導手順などを示している。特に、オーラルイントロダクションや生徒との発話例などが掲載され、生徒の将来の夢についての興味・関心を引き出すことや、いろいろな職業を英語でどう言うかななどを調べさせることで「単元の終わりに将来の夢やしたいことについてスピーチを作る際の材料としたい」（NEW CROWN 編集委員会，2021b, p. 95）など、単元全体を見通した上での留意点などが記載されている。

このように考えると、NC では扉ページ自体の指導には時数の配当が特に示されていないものの、単元の導入として大切な役割をもっており、それが単元全体の学びを見通すことにつながっていることが伺える。

#### 4. 4 OW（教育出版）

2 年生の Lesson 4 の扉ページには、様々な職場で働く人たちの 4 枚の写真が掲載され、Where did you have your workplace experience?という問いかけと、それに関連するリスニング教材が示されている。教育出版編集局 (2021a)『ONE WORLD English Course 2 Teacher's Manual 解説編』を見ると、このリスニングスクリプトは問いかけに対する登場人物の答えとなっており、内容を理解するとともに、このスクリプトを参考にして生徒が自身の職場体験について英語でどのような話をすればよいかという見通しを持たせるねらいもあると考えられる。

実際の指導例について、教育出版編集局 (2021b)『ONE WORLD English Course 2 Teacher's Manual 指導編』では、第 1 時の帯活動とあわせて 10 分間の時間を取り、レッスン・トピックの導入として扉

ページを活用して題材への興味を喚起する指導を行うよう例示している。

OW では扉ページに掲載されている情報は多くないが、4 枚の写真に写っている人物はみな笑顔で、例えばなぜ笑っているのかを考えさせたり、働くことの意味を問いかけたりするなどの発問を教師が工夫して行いながら導入を図るといった指導につながられそうである。

#### 4. 5 HG（光村図書）

6 社の中では唯一、扉ページの扱いについて指導の時数を示しているのが HG である。2 年生の Unit 6「Work Experience」では、扉ページ (p. 75) にある 13 名のいろいろな職業の人物の写真を見て、ストーリーの話題を予測するという活動がある。これに関連して、生徒自身の職場体験について、また教科書の登場人物が職場体験を通して学んだことは何かなどの英語の質問がある。加えて、ストーリーの内容を把握するためのリスニングタスクや映像を見てその答えを確認するコーナーも扉ページに設けられている。

光村図書出版株式会社 (2021)『Here We Go! ENGLISH COURSE② Teacher's Manual【1】指導・評価編』では、扉のページを 1 時間で扱う単元指導計画例が示され、その 1 時間は「ストーリーの話題を予測し、本文全体を聞いておおまかな内容をつかむ」（光村図書出版株式会社，2021, p. 216）ことが目標となっている。また、具体的な指導例としては、様々な職業の言い方に触れさせるために BINGO を行ったり、帯活動を行ったりしたあと、実際の職場体験の様子を写真で見せ、ペアでそれぞれの職場体験のことを英語で説明し合わせる。この活動の中では、職場体験について伝えたいことがあったが英語ではどのように表現するかわからなかったことなどを全体で共有することで、単元を通して学ぶ意欲を喚起させるねらいがあることを示している。その後、聞き取った内容を基にピクチャーカードを並べてストーリーの概要を把握させる活動を行う。そして、必要に応じて日本語なども交えながら、生徒が聞き取れたことを中心に全体で確認する。

このように、HG では単元の最初の 1 時間を使って扉ページを丁寧に扱い、単元の内容を把握させるとともに、現時点で表現できないことを確認させて学ぶ意欲を喚起させる工夫が見られる。

#### 4. 6 BS（啓林館）

BS では、2・3 年生の教科書に扉ページがあり、



タイトル・テーマ、写真・図、質問文、目標が示されている。

2年生のUnit4「My Future Dream」の扉ページ(p.49)には、その後の本文各部に関する写真が掲載され、それぞれの写真の内容を英語で質問している。本文の各Partと同じ写真を配置し、それらを見ながらリスニング活動を行ったり、オーラルインタラクションを通して写っているものを説明したりする指導例が示されている。同じ写真についてその内容を英語でやり取りすることを通して、本文で扱う題材についての背景知識を活性化させたり、具体的な語彙や表現などについて想起させたりするねらいがある。

BLUE SKY English Course 編集委員会・啓林館編

集部(2021)『解説編』では、こうした活動を通して「Unitの情報を前もって概観することで、内容への関心を高め、自律的な学習を促すことができる。

Unitの導入だけでなく、リテリングなどの復習などにも活用できる」(BLUE SKY English Course 編集委員会・啓林館編集部, 2021, p.14)としている。

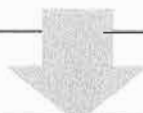
年間指導計画例などでは、扉ページの指導はこのあとのPart1の前段として10分ほどの時間を取っているが、このように、導入場面だけでなく、教師の扱い方次第でリテリングにも使えるように工夫している点は特徴と言えよう。

#### 5. 単元構成上の「扉」ページの位置付け(例)

前章では、各教科書の扉ページの特徴やそのねら

表3 「単元の扉」ページを第1時に位置付けた指導計画(北海道教育大学附属旭川中学校, 2015b)

段階	時数	学習内容	単元を貫く学習課題
単元の扉	1	○He/Sheなどの人称代名詞を学習し、尊敬する人を紹介するために他にどのような表現を学ぶ必要があるかを考える。	単元で学習する表現を活用して、自分の尊敬する人について英語で紹介しよう。



段階	時数	学習内容	目指す生徒の姿
言語材料について理解を深める段階	7	○He/Sheなどの人称代名詞を用いて第三者について紹介する表現を身に付ける。 ○Who/Whoseなどの疑問文とその答え方を学習し、第三者についてたずね合う。	○語句や表現、文法事項などの知識を身に付けている。 ○第三者について情報を交換することができる。 ○人物紹介を聞いて、ほとんどの文を正しく聞き取ることができる。
学びを活用させる段階	4	○「家族を紹介しよう」 ・課題について学習した表現がどれだけ活用できるかを考えながら、紹介文を作成し、交流する。 ○「友だちを紹介しよう」 ・友だちについて発表し合ったり、たずね合ったりする。 ○「尊敬する人を紹介しよう」 ・自分の尊敬する人について紹介し合う。	○既習事項を活用して正しく話することができる。 ○内容について質問したり答えたりすることができる。 ○紹介の内容について質問したり答えたりすることができる。
学びを振り返る段階	2	○まとめのテスト ○ALTとのインタビューテスト	○単元における内容や言語材料について、知識を確認したり問題を解いたりすることができる。また、ALTに第三者を紹介することができる。

い、あるいは教師用指導書などに掲載されている指導例などを概観してきた。どの教科書にも共通して、扉ページを活用して単元の学習の見通しを持たせたり、英語でやり取りすることでトピックについての背景知識を活性化させたりする意図をもって扱われていることがわかった。

表3は、2. 2で述べた北海道教育大学附属旭川中学校の研究の際に、筆者が作成した単元の指導計画である。「単元の扉」ページを活用した言語活動を単元の第1時に位置付け、単元の目標を理解するとともに、単元末のパフォーマンステストについても示されていることから、教師と生徒が学びのゴールを共有し、見通しをもって活動したり単元の内容についての興味・関心を高めたりする1時間になるよう意図している。

## 6. まとめ

本稿では、中学校英語教科書の「単元の扉」に焦点を当て、その意義や役割、令和3年度版の教科書における扉ページの特徴や具体的な指導例などについて概観した。教科書の特徴を見ることで、扉ページを使って、教師がどのような授業をすることができるか、単元の見通しをもち適切に振り返ることができるような授業展開は可能であると言える。

特に、若い先生方にとっては、指導と評価の一体化を踏まえて単元をデザインすることはなかなか難しいことであろうし、指導書を参考にして授業をしていくことはかなりあるのではないだろうか。その際、「単元の扉」の扱いに着目して、生徒とともに単元のゴールを共有できる第1時を構築することは、英語を使って何ができるようになればよいか、何をどう評価するかを可視化するために重要なことであると考え。

## 謝辞

本研究は、2022年度北海道科学大学個人奨励研究費の助成を受けて実施した。

## 参考文献

- (1) 文部科学省・国立教育政策研究所：平成25年度全国学力・学習状況調査クロス集計結果について(概要), 2013. 2024年2月14日アクセス, [https://www.nier.go.jp/13chousakekkahouku/data/research-report/crosstab\\_report\\_summary.pdf](https://www.nier.go.jp/13chousakekkahouku/data/research-report/crosstab_report_summary.pdf)
- (2) 国立教育政策研究所：主体的・対話的で深い学びを実現する授業改善の視点について(資料), 2020. 2024年2月14日アクセス, [https://www.nier.go.jp/05\\_kenkyu\\_seika/pdf\\_seika/r02/r020603-01.pdf](https://www.nier.go.jp/05_kenkyu_seika/pdf_seika/r02/r020603-01.pdf)
- (3) 西岡加名恵：ウィギンズとマクタイによる「逆向き設計」論の意義と課題, カリキュラム研究第14号, 15-29, 2005.
- (4) Brown, H. D. : Teaching by Principles: An Interactive Approach to Language Pedagogy, Prentice Hall Regents, 1994.
- (5) Xu, I. : Investigating Criteria for Assessing English Textbooks, Unpublished PhD thesis, University of Alberta, AB, Canada, 2004.
- (6) McGraph, I. : Teaching Materials and the Roles of EFL/ESL Teachers: Practice and Theory, Bloomsbury, 2013.
- (7) 相澤一美：英語科教育における「教材」の概念に関する文献的研究, 教材学研究, 第23巻, 51-58, 2012.
- (8) 小寺茂明・森永正治・太田垣正義：英語教師の文法指導研究, 三省堂, 1992.
- (9) 杉崎哲子：書く学習の意義と可能性, 愛知教育大学教科開発学論集, 第1号, 145-161, 2013.
- (10) 北海道教育大学附属旭川中学校：平成27年度北海道教育大学附属旭川中学校研究紀要63:学習指導要領から観る各教科の本質と役割～意味理解を促し各教科の本質に迫る単元の扉づくり～, 2015.
- (11) 光村図書：令和2年度版小学校教科書(国語)編修趣意書, 2019. 2023年2月6日アクセス, [https://www.mitsumuratosho.co.jp/kyokasho/s\\_kokugo/keikaku/02s\\_k\\_nenkei0\\_00.pdf](https://www.mitsumuratosho.co.jp/kyokasho/s_kokugo/keikaku/02s_k_nenkei0_00.pdf)
- (12) 大日本図書：令和3年度版中学校教科書のご案内(理科), 2020. 2024年2月14日アクセス, <https://www.dainippon-tosho.co.jp/introduction2021/science/>
- (13) 笠島準一・阿野幸一・小串雅則・関典明他：NEW HORIZON English Course 1-3, 東京書籍, 2021.
- (14) 卯城祐司・中嶋洋一・西垣知佳子・深澤清治他：SUNSHINE ENGLISH COURSE 1-3, 開隆堂出版, 2021.
- (15) 根岸雅史他：NEW CROWN English Series 1-3,



三省堂, 2021.

- (16) 本多敏幸・金森強他: ONE WORLD English Course 1-3, 教育出版, 2021.
- (17) 太田洋他: Here We Go! ENGLISH COURSE 1-3, 光村図書, 2021.
- (18) 狩野晶子他: BLUE SKY English Course 1-3, 新興出版社啓林館, 2021.
- (19) 川崎市教育委員会: 令和3年度使用中学校用教科用図書についての調査審議結果(⑦), 2021. 2024年2月14日アクセス,  
<https://www.city.kawasaki.jp/880/cmsfiles/contents/0000098/98325/tousin11.pdf>
- (20) NEW HORIZON English Course 編集委員会・東京書籍株式会社編集部編: NEW HORIZON English Course 2 Teacher's Book 朱書編, 東京書籍, 2021.
- (21) NEW HORIZON English Course 編集委員会・東京書籍株式会社編集部編: NEW HORIZON English Course 2 指導編, 東京書籍, 2021.
- (22) 卯城祐司・中嶋洋一・西垣知佳子・深澤清治他: SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 Teacher's Book, 開隆堂出版, 2021.
- (23) 開隆堂出版編集部編: SUNSHINE ENGLISH COURSE 2 Teacher's Manual 指導案編, 開隆堂出版, 2021.
- (24) NEW CROWN 編集委員会編: NEW CROWN English Series 2 Teacher's Manual①総説編, 三省堂, 2021.
- (25) NEW CROWN 編集委員会編: NEW CROWN English Series 2 Teacher's Manual②解説・指導・評価編, 三省堂, 2021.
- (26) 教育出版編集部: ONE WORLD English Course 2 Teacher's Manual 解説編, 教育出版, 2021.
- (27) 教育出版編集部: ONE WORLD English Course 2 Teacher's Manual 指導編, 教育出版, 2021.
- (28) 光村図書出版株式会社: Here We Go! ENGLISH COURSE② Teacher's Manual【1】指導・評価編, 光村図書, 2021.
- (29) BLUE SKY English Course 編集委員会・啓林館編集部: BLUE SKY English Course 2 Teacher's Manual ①解説編, 新興出版社啓林館, 2021.
- (30) 北海道教育大学附属旭川中学校: 平成27年度北海道教育大学附属旭川中学校研究大会要項(指導案綴), 2015.